

目標達成計画

作成日: 平成 28年10月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ケアプランや日常生活に、利用者および家族の暮らし方への希望や要望、意向が十分に反映されていない。 利用者や家族が積極的に関わる状況が構築されていない。	利用者は、主体的に希望や要望を表したり、積極的に行動したりできている。	①職員は、担当する利用者の生活歴やその人となりを知り、会話する時間が持っている。	6ヶ月
2				②職員は、担当する利用者の個性を理解し、生活に対する意向や希望を把握できている。	12ヶ月
3	3	事業所の実績を活かした地域貢献できる具体的な活動や支援をする機会が少ない。	地域の人々が介護や認知症に関する相談が気軽にできる場所になっている。	①職員は、地域の人々と挨拶や会話をする機会を増やす。散歩に掛かる時間を増やす、公園などで過ごす時間を増やす。	6ヶ月
4				②認知症カフェの開設を進める。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。